



健康ワンポイントアドバイス

赤ちゃんの生まれた家庭に訪問します

市では赤ちゃんの健やかな成長を願い、保護者がストレスを抱え込まず、心身共に健康で楽しい子育てができるように応援する「赤ちゃん全戸訪問事業」を実施しています。

市内では毎年約500人の赤ちゃんが誕生し、その全員を対象に訪問を行っています。

どんなことをするの

対象／生後4か月までの全ての乳児

訪問者／市の保健師または助産師

訪問までの流れ／赤ちゃんが生まれたら「赤ちゃん訪問連絡票」を提出してください。後日、担当者が電話をして日程調整を行います。

訪問の内容／●赤ちゃんの身体測定 ●子育てや赤ちゃんの発育、授乳に関する相談 ●お母さんの産後の健康に関する相談 ●予防接種や育児サークルなど市のサービスや子育てに関する情報提供 ●そのほか育児に関するさまざまな疑問や心配ごとの相談

産後のママへ ～心のサインを見逃さないで～

産後は赤ちゃん中心の生活になり、睡眠不足になりがちです。赤ちゃんの世話や、上の子どもの赤ちゃん返りの対応など、初めての出来事や戸惑う事が多くなります。お母さんの体の中では、ホルモンの急激な変化や母性本能の芽生えがあり、わが子を守るために知らず知らずのうちに緊張を感じている状態が続き、心と体にストレスを溜め込みやすくなります。この変化は母親として赤ちゃんとの絆を深める反面、お母さんにとって負担に感じることもあり、1割くらいの方が産後うつにかかるともいわれています。ストレスの感じ方には個人差があります。一人で抱え込まないで、周りの人にも上手に頼りましょう。赤ちゃんを迎えられたお父さんや家族の皆さんも、お母さんを気に掛けてあげる必要があります。

赤ちゃん全戸訪問の際には、保健師や助産師に気軽に相談してください。電話相談も随時受け付けています。

【健康管理課 保健師】

旭中央病院便り vol. 46

<http://www.hospital.asahi.chiba.jp/>

岡旭中央病院(☎63-8111・代表)

6月11日(土)に市民健康講座を開催

毎回多くの参加のある健康講座です。誰でも無料で参加でき、事前の申し込みも不要です。

日時／6月11日(土) 午後2時～4時

場所／本館3階しおさいホール

内容／●講演1「病理診断ってなあ～に～病院における病理医の役割～」(ドラマ「フラジャイル」に登場する病理医、岸京一郎は「僕の言葉は絶対だ!」が口癖ですが、それは病理医が病気の最終診断である病理診断を行っているからに他なりません。内視鏡や手術で得た組織が、がんかどうか最終的に判断しているのは病理医です。患者と接する機会の少ない病理医の仕事を、分かりやすく紹介します。中央検査科部長：田村元医師)

●講演2「がん検診を受けよう! ～検診受診率50%を

目指して～」(がんは日本人の死因の第1位を占めており、2人に1人はがんにかかり、3人に1人はがんで亡くなっています。がん治療成績の向上には早期発見と早期治療が重要ですが、残念ながらがん検診の受診率は30%程度にとどまっています。がん検診をめぐる現状と課題について解説します。外科部長：吉田幸弘医師)

医学資料館を見学しませんか

附属看護専門学校の1階で、医学・病院・郷土・中国・故諸橋初代病院長記念資料などを展示しています。見学する場合は、平日の午前9時から午後3時までに看護学校事務室に声を掛けてください。入場は無料です。



館内の様子



親と子の健康づくり 場所・関飯岡保健センター(☎57-3113)

種 別		期 日	受付時間	対象・内容
健康 診査	乳児健康診査	6月17日(金)	12:50~13:10	平成28年 1月31日~ 2月21日生
	1歳6か月児健康診査	6月15日(水)	12:50~13:10	平成26年10月14日~11月 3日生
		6月29日(水)		平成26年11月 4日~11月19日生
	2歳児歯科健康診査	6月16日(木)	9:00~ 9:20	平成25年11月25日~12月 9日生
		6月30日(木)		平成25年12月10日~26日生
	3歳児健康診査	6月24日(金)	12:50~13:10	平成24年11月27日~12月19日生
相談	育児相談	6月 6日(月)	9:00~10:00	乳幼児の発育確認、言葉、食事、歯などに関する相談
教室	両親学級	6月 1日(水)第4回	9:00~ 9:15	沐浴実習、妊婦体験など
		6月22日(水)第1回		妊婦体操、歯の健康など
	子育て学級	6月 7日(火)第2回	9:15~ 9:30	平成28年1月1日~4月1日生の第1子と保護者
	離乳食教室 ※申込制	6月21日(火)	9:30~ 9:45	平成27年12月~平成28年1月生 内容:離乳食の進め方(講話、調理実習)



健康インフォメーション

あさひ健康応援ポイント

健康づくりの実践で「健康と景品」をゲット!

対象/市内在住の20歳以上の入

※平成29年2月28日(火)までに20歳になる人を含む。

期間/3月1日(火)~平成29年2月28日(火)

応募期限/平成29年3月3日(金)

申込書・応募箱設置場所/旭市保健センター、飯岡保健センター、海上健康増進センター、干潟公民館ほか

応募方法/500ポイントたまったら、専用の応募箱に投函するか、郵送またはファクスで応募してください。

関健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

特定不妊治療費を助成します

不妊治療のうち、高額で医療保険が適用されない体外受精と顕微授精に要する費用の一部を助成します。

助成条件/●千葉県特定不妊治療費助成事業の助成決定を受けていること ●夫と妻が申請日の1年以上前から旭市に住所があり居住していること ●申請日において、市税の滞納がないこと

助成額/不妊治療に要した費用から、千葉県特定不妊治療費助成事業による助成額を引いた額の2分の1

※年額10万円を上限(平成26年4月1日以降に治療を始めたものに限る)。

関健康管理課庶務企画班(☎63-8766)



予防接種

関旭市保健センター(☎63-8766)

【集団接種】 場所:旭市保健センター

種 別	期 日	受付時間	対 象
BCG	6月1日(水)	13:15~13:45	生後12か月未満

【個別接種】 場所:各指定医療機関

種 別	対 象
ヒブ	生後2~60か月未満
小児用肺炎球菌	生後2~60か月未満
四種混合、ポリオ	生後3~90か月未満
水痘	生後12~36か月未満
麻しん・風しん混合	1期:生後12~24か月未満 2期:平成22年4月2日~23年4月1日生
日本脳炎	1期:生後6~90か月未満 2期:9~13歳未満 特例対象:平成19年4月1日以前生まれの20歳未満で、接種を完了していない人
三種混合	生後3~90か月未満 ※要事前問い合わせ
高齢者肺炎球菌	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の人、60~64歳で心臓などに障害のある人 ※4月2日(土)~平成29年4月1日(土)に対象年齢になる未接種者に3,000円を助成(助成は1回限り)。助成期間は平成29年3月31日(金)までです。

※現在、子宮頸がんの予防接種を積極的には勧めていません。接種に当たっては、有効性とリスクを理解した上で受けてください。